

うさぎの耳

聴くことは社会貢献の第一歩！

第61号 (2022年1月1日)
福津市社会福祉協議会内

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

昨年も多くのご支援を受けましたが、ふれあいコールは皆様のご支援の下その目的とするところは達成できました。また、鈴木先生のビデオを中心とした研究会は皆さんの熱心な参加により、本番への準備も進んでいます。

感染に注意しつつも明るい新年にしたいと思っています。

◇ 会からのお知らせ

- 1 1月の定例会は、20日(木)です3階らくらくルームです。前月同様鈴木先生のビデオを基に、傾聴研修会を行います。今後施設等の傾聴活動の再開に備え、必須ですので是非出席してください。ロールプレイングが中心です。お互いテーマに沿って存分にお互いにお話しでき、日頃の会員間の疎遠を回復できたのではないのでしょうか。活況を呈しました。これまで参加できなかった方も時間を見つけて是非参加下さい。
- 1 2月定例会で福岡県70歳応援センターからの取材がありました。県内の配布される「アクティブシニアNEWS 31号」は、ほほえみの紹介記事のため全員へ後日配布します。
- 2 ふれあいコール関連： 11月は11件、12月は10件でした。
- 3 癒しのカフェは、1月は7日(金)です。
- 4 福岡県社協主催の「ふくおか“きずな”フェスティバル」が開催されます。
 - ① 4年2月20日(日)10時から；春日市クローバープラザ；21日までに申し込み。
 - ② 記念講演 「ボランティアの心得と次世代への継承」
- 5 新年度の希望行事、研修などがありましたら1月定例会までお願いします。

◇ 会員の広場

新しい年が来た 小野 恵美子 会員

「去年 今年つく棒のごとし」とは芭蕉の句だったかと思いつつ 時の流れは同じなのに除夜の鐘を聞き夜明けを見ると、時がリセットされすべてのものが新しく汚れのない世の中のような気がします。

昨年の傾聴講座ビデオの中に自分の姿を見つけて、あの頃は私も若かったと思ったが未来に向かうと今日こそが一番若い日だと思い知らされる。

来し方を振り返ると歌の文句ではないが、でこぼこ道も曲がりくねった道もあったような気がするが、これからは自分にも他の人にも優しく心穏やかに過ごしたい。

昨年 一昨年と二年間近くコロナのために不自由な生活であったが今年こそ以前のような生活に戻りますように美味しいものを仲間たちと共に食し語らいたいと切に願う。

これ以上太るのは困りますが・・・

